

平成24年1月25日

保護者様

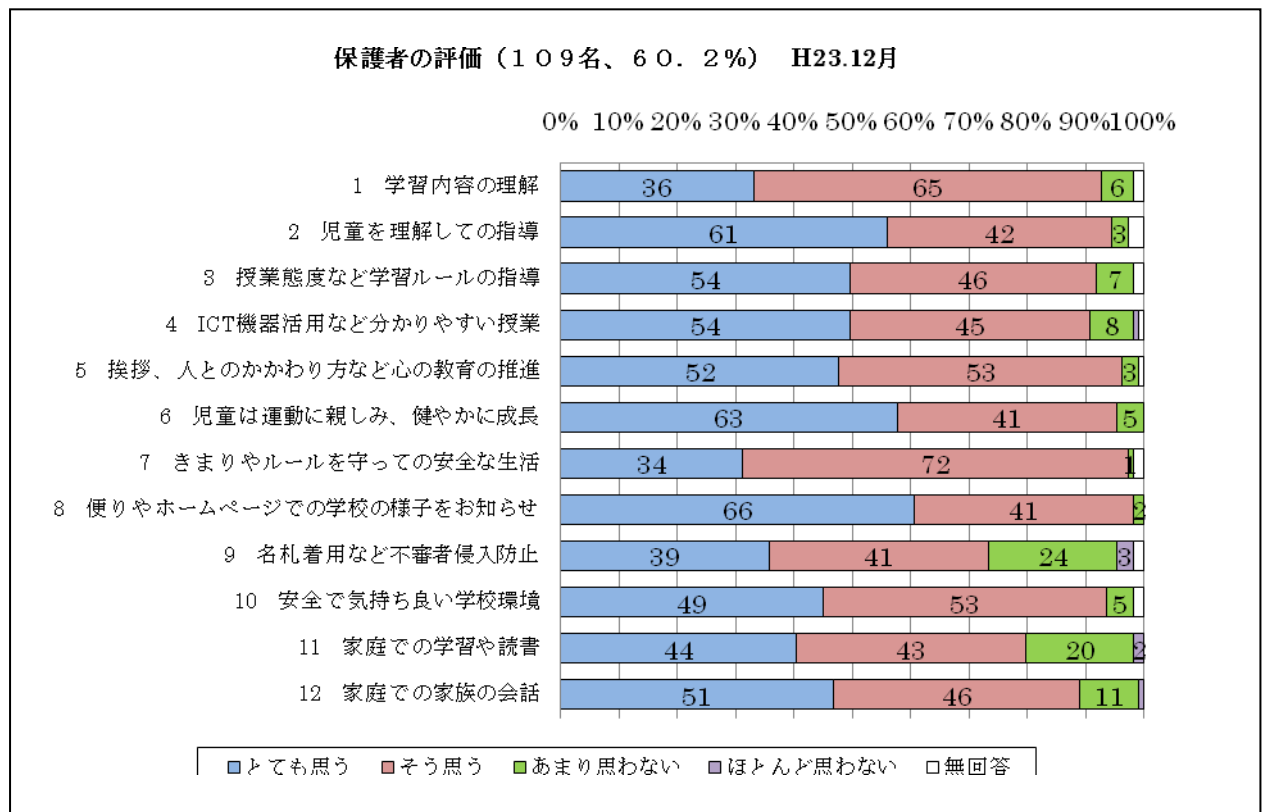
豊島区立西巢鴨小学校
校長 叶 雅之

保護者・児童の学校評価アンケートから

12月に本校の教育活動の改善を図るために、保護者の皆様に学校評価をお願いいたしました。109名の方（全181家庭）に回答をいただきました。（回収率60.2%）ありがとうございました。

また、本年度は児童にも類似内容を含むアンケートを実施しました。指導の改善を検討するなどして次年度計画に生かしていきたいと思っております。いただいた調査の集計結果をお知らせするとともに、いただいたご感想、ご意見の一部を紹介いたします。

<保護者のアンケートから>



※ 学習指導や授業について、よい評価をいただきました。特に、学校や学年のたよりやホームページ等による学校の様子のお知らせ、運動に親しみ健やかな成長を図っていること、児童理解をしての指導に高い評価をいただきました。ありがとうございます。

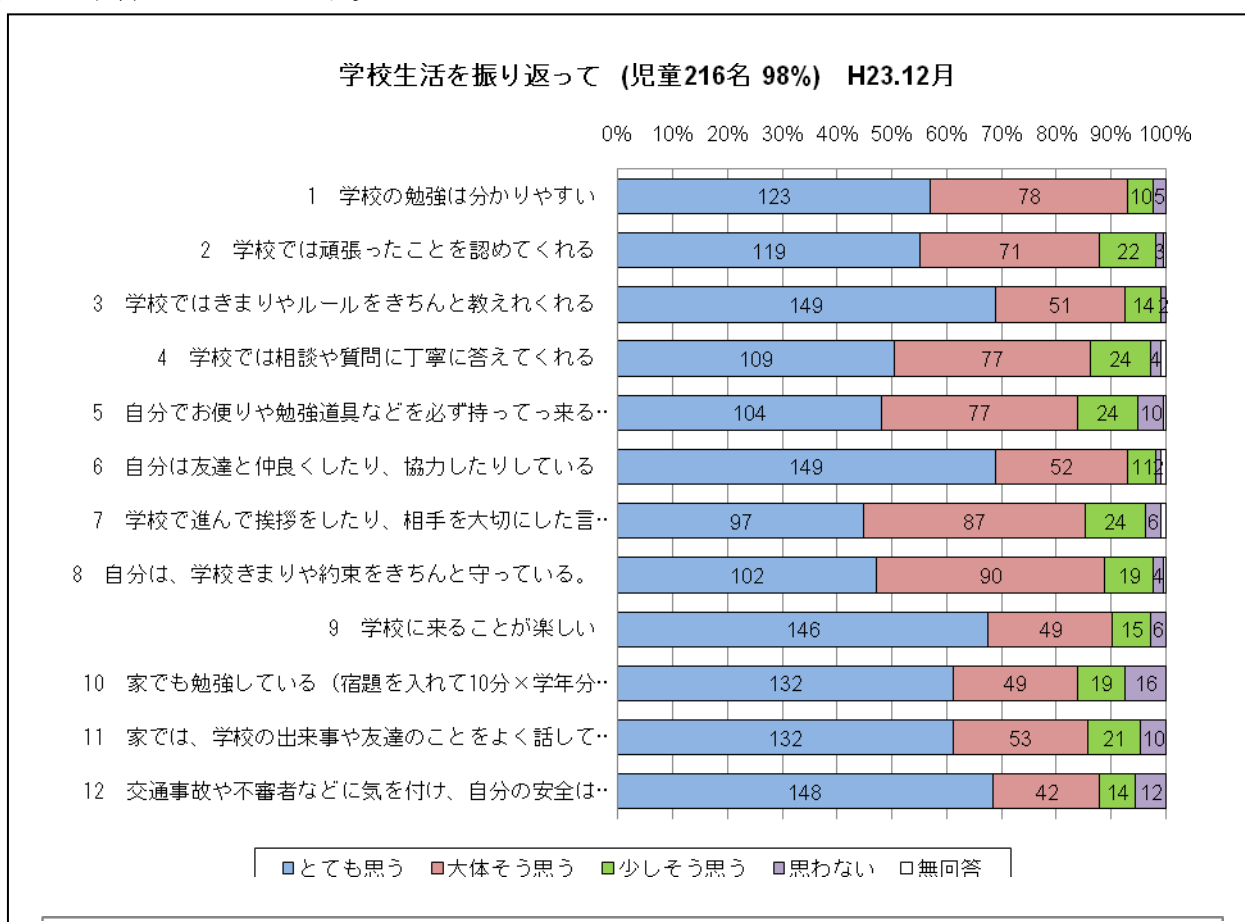
※ 評価が比較的低いのは、不審者侵入防止、家庭での学習や読書、家庭での家族の会話です。特に、不審者侵入防止については、名札を付けないときに注意を受けなかった、来校時のチェックがない、通用門が開いているときがある等の指摘がありました。本校では職員が少ないために施錠をすると来客者への対応ができない等の問題がありますが、通用門を閉める、名札着用への注意を促す等はできることですので徹底を図りたいと思っております。保護者の皆様も名札着用を互いに促す、校内では互いに挨拶をする等にご協力ください。

※ 高学年になるにつれて、家庭での会話が減っている傾向があり、家庭内での手伝いも減っている様子があります。自立心を培う上でも家庭での役割を担わせるなどして、家庭での会話につなげましょう。また、家庭学習も中学校に行くと、予習復習は欠かせません。学校でも宿題を出し机に向かう習慣づけを促すようにしますので、ご家庭ではお子様に応じて学習の質と量の確保を図りましょう。全国の中でも学力が高いことで知られる秋田県では、家庭での自主学習をととても大切にして学習効果を上げています。宿題のあるなしにかかわらず、家庭で机に向かう習慣づけを心掛けていただければ幸いです。

※ きまりやルールを守っての安全な生活についても、児童への生活面での指導の徹底を図っていきたいと思います。

<児童のアンケートから>

児童の評価アンケートは、保護者の評価項目とは異なります。低学年は同じ内容で平仮名だけの平易な表現のアンケートを行いました。内容は学校での学習の様子や、学習準備、家庭での学習などがあります。



※ 児童の評価が高いのは、学校生活の中では「学校ではきまりやルールをきちんと教えてくれる」「友達と仲良くしたり、協力したりしている」「学校の勉強は分かりやすい」です。家庭や学校に来るときでは、「交通事故や不審者などに気を付け、自分の安全は自分で守ろうとしている」「学校に来ることは楽しい」が肯定的な評価が高いです。

※ 評価が比較的低いのは、指導面では、「頑張ったことを認めてくれる」「学校では相談や質問に丁寧に答えてくれる」です。学校では、一人一人の児童の努力を認め、丁寧な受け答えを大切にしたり指導をより図るよう気を付けます。

※ 家庭生活面では「学習用具の準備」「進んでの挨拶や相手を大切にしたり言葉遣い」「家庭でも勉強をしている」「家で学校の出来事や友達のことをよく話している」が比較的低いです。

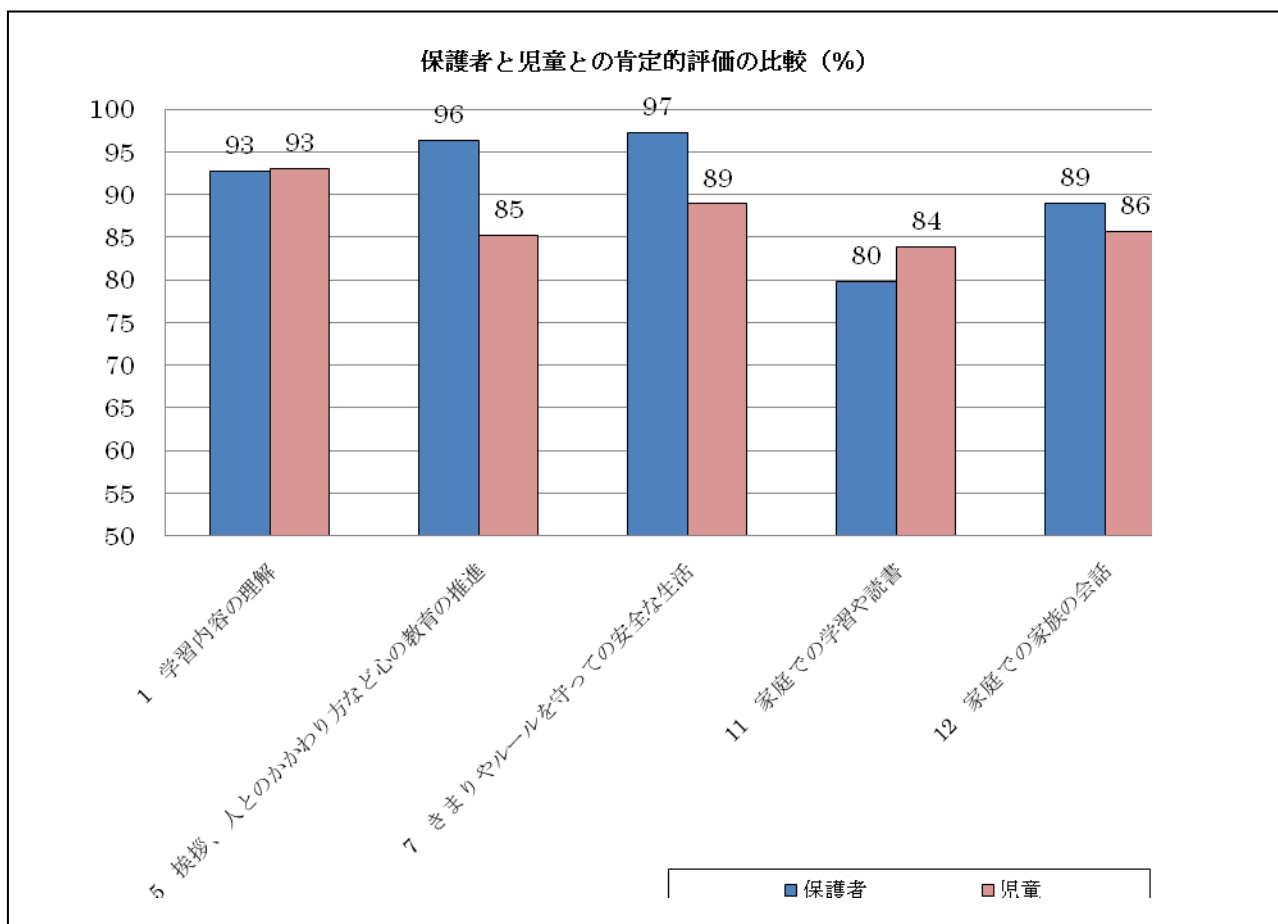
特に、家庭学習や家庭での会話は、とてもよくしている児童が多い反面、まったくしていない児童も比較的多くいるなど、2極化の傾向があります。

※子供たちからの評価が低い理由

- ・友達を大切にしているけど、恥ずかしくて挨拶ができません。家では、たまに話をするけど、お母さんやお兄ちゃんが忙しいから話せない。(3年)
- ・防犯ブザーを忘れてしまうことがよくある(3年)
- ・勉強が難しい。相談はしていない。(3年)
- ・お母さんに学校の準備をしてもらっています。(4年)
- ・結構話す言葉が汚いことがある(5年)
- ・宿題しかやらないから(6年)

<保護者と児童の比較>

類似した内容について、肯定的な評価(保護者は「とても思う」と「そう思う」の合計、児童は「とてもそう思う」と「大体そう思う」の合計)の割合(%)を保護者と児童で比較しました。学習内容の理解はほぼ同じで、家庭での学習や読書、家族との対話についても児童は十分ではないと認識しています。進んでの挨拶や相手を大切にされた言葉遣いは大きな差があり、児童の方が厳しい見方をしています。決まりやルールを守っての生活も児童は、休み時間や放課後など子供だけの生活も含めて自分の生活を厳しく振り返っています。



<保護者の方の意見、感想等から>

- ・読書の時間があり、自分以外の友達がどんな本を読んでいるのか興味をもったりでき、読書の楽しさを知ったようでうれしく思っています。今後も学年に合わせた方法で読書が継続、

発展できるような指導を期待しています。

- ・英語の授業がネイティブの先生から直接、そして楽しく受けられて楽しそうな子供たちを見てうれしく思いました。
- ・給食後の歯磨きを実施していないのはなぜでしょうか？
⇒ 学校の給食では児童の食べ終わる時間がまちまちであり、洗面設備も十分にはないために、一斉での歯磨き指導は行ってはいない状況があります。しかし、ぶくぶくうがいをしたり、希望者には歯磨きができるようにしたりすることは可能ですので、検討をします。
- ・音読発表会、学芸会を見てとても丁寧な指導をしていることがわかります。また、持って帰ってくるプリントを見ても、間違いを直し2枚目は100点になり、子供の身に付くような指導だと感じます。音読カードも連絡帳も子供が記入すること、親がサインをすることで、忘れずに家庭学習をするきっかけになっていると思います。
- ・子供の話から担任の先生とだけでなく、いろいろな先生と日々かかわっていることを知って、とてもうれしいです。
- ・学校はいつもピカピカ清潔で気持ちがいいです。いつもきれいに掃除をしてくださる主事さんありがとうございます。
- ・3年生の跳び箱の授業では、跳べない子に対して「惜しいよ」「もう少しだよ」と声かけて、新しい段に挑戦した友達に、応援をして、跳べた時にみんなが、「やった～！」と、自分のことのように喜んでる姿にとっても感動しました。
- ・放射能汚染を心配しています。特に食材や海産物では内部被ばくが心配です。夏には幼稚園の土壌のセシウム値が高かったそうですが、対策や考え方を保護者に伝えたのでしょうか？子供を守る体制を考えていただきたいと思います。
⇒ 昨年夏の土壌調査では西巣鴨幼稚園のプランター花壇で他地区より高い測定値があり、園のメール連絡網で全家庭に結果と環境課や教育委員会の判断をお知らせしました。順次他の学校や園でも食材や校内の放射線測定を行い、本校でも結果をお知らせしたところです。今後とも教育委員会の指導や協力を得ながら安全に気を付けます。
- ・子供がけがをした時や友人関係でトラブルになった時などに担任の先生が電話で詳しい状況や今後の対応について丁寧に教えてくださるので安心することができます。
- ・アンケートに名前を書かなくてはいけませんか？
⇒ 本校では記名をお願いしています。結果を公表しプリントで説明をしたり、個別に説明をお伝えすることがあります。アンケートでは子供ではなく、保護者の方に学校教育の充実を図る内容を書いただければ、記名はなくても構いません。また、評価項目にチェックをするのみでも結構ですので、ぜひ各御家庭でアンケートをご提出ください。
- ・子供は聞いてもあまり学校の話をしてくれません。校長先生のブログで学校の様子がわかるので楽しみにしています。
- ・名札をしても不審者はいきなり来ます。学校ではどんな訓練をして備えているのですか？
⇒ 巣鴨警察の方に来ていただき、学校110番通報や教師による不審者対応やさすまたの使用訓練、児童の避難などの訓練をしています。しかし、本校では周囲の塀や扉は低く、乗り越えて侵入する者がいた場合は防ぐことはできません。様々な人の目で子供たちを見守り、早期に発見し、早期の対応、避難が大切です。校内でも近隣でも互いに挨拶をする中で不審な人を見かけましたら、すぐに学校、職員室にご連絡ください。

